

類別：手術台及び治療台
一般医療機器 一般名称：機械器具(01)診療・処置用椅子(JMDNコード:16437000)

インクラニングチェア FB-IC2

【警告】

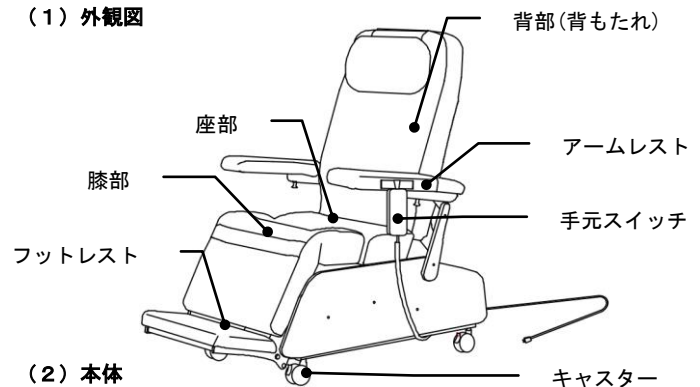
- ゴミやホコリの多いところでは使用しない。
- 火気の近くや直射日光の当たるところでは使用しない。
- 誤操作を防止するため使用しないときは電源を抜く。
- うつ伏せで背上げをしない。
- 背部(背もたれ)、膝部、フットレスト、アームレストの上には立たない。
- 操作中は機構内部に身体を入れない。
- チェアの位置が高い位置やベッド状態では乗り降りしない。
- アームレストを持って移動しない。
- 使用時は必ずキャスターをロックする。
- 交流100V、50/60Hz以外の電源では使用しない。また、電源は交流100V専用コンセントを使用する。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。
- 電源コードなどのコード類を傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、熱器具に近づけて使用したりしない。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。
- 分解や修理、改造はしない。
- 患者の症状にあわせて使用する。
- 電源プラグを抜くときはプラグを持ち、濡れた手では抜き差ししない。
- 電源プラグは定期的に点検する。

【禁忌・禁止】

- 2人以上で使用しない。
- 動作範囲に物を置かない。
- 操作する場合、壁や周辺機器に注意する。
- お手入れは電源プラグを抜いてから行う。
- 平らな面で移動する。
- 被災したチェアは点検・修理をする。
- コード類を挟まない。
- 水などをこぼさない。
- 長時間使用しないときは電源プラグを抜く。
- 手元スイッチを傷つけない。
- たこ足配線は行わない。
- 故障・破損したら使用しない。

【形状・構造及び原理等】

(1) 外観図



(2) 本体

寸法：
チェア時：幅790 × 長さ1340 × 高さ1245 ~ 1450 (mm) ※公差：±20mm
ベッド時：幅790 × 長さ1930 × 高さ550 ~ 750 (mm) ※公差：±20mm
質量：本体 約90 (Kg)

(3) 付属品（オプション部品）

ショック体位用フットスイッチ、昇降用フットスイッチ、I Vホルダ、移動用グリップ

(4) 電気的定格

- 1) 定格電圧 AC 100 (V)、50/60 (Hz)
- 2) 定格消費電力 200W (定格負荷150kg)
- 3) 定格時間 2分

(5) 動作原理

本体下部に設置された3本のモーターを駆動部とし、手元スイッチにより背部、脚部、昇降の好みのポジションがとれる。アームレストは、フレーム本体と背もたれにリンクで接続され、座部とほぼ水平に稼動し、腕の高さを一定に保てる構造になっている。貧血等の緊急時に背部を水平より倒し(ショック体位)、頭部に血流を促す体勢がとれる。背部と膝部はリンクで連結され、ショック体位時には、膝をより高く上げることで、身体のズレを防ぎより効率の良い体勢が取れる動作原理になっている。

【使用目的、効能又は効果】

手動又は電動等で駆動する採血、透析等で使用される椅子で、患者搬送にも用いられるものをいう。

【品目仕様等】

定格荷重150kg 負荷時

背部の稼動速度： 約3.7 (度/秒)
背部の稼動角度： 85.5 (度) ※角度公差：±3度
脚部の稼動速度： 約4.1 (度/秒)
脚部の稼動角度： 65.0 (度) ※角度公差：±3度
昇降速度： 約8.3 (mm/s)
昇降稼動高さ： 200 (mm) ※公差：±20mm

【操作方法又は使用方法等】

使用前に取扱説明書をよく読み、正しく使用する。

（１）使用目的

採血、透析等に使用する椅子。患者の症状に合わせて使用する。

（２）操作方法の詳細については取扱説明書を参照する。

- 1) 椅子の周辺に障害物が無いか確認の上、キャスターをロックし、電源コードや手元スイッチのコードが挟まっていないか確認の上、電源プラグをコンセントに差し込む。
- 2) 患者の乗り降りは、背部を起こし、脚部を下げ椅子の状態にし、高さ調整を一番下の状態で行うこと。アームレストは跳ね上げることができる。
- 3) 手元スイッチの各ボタンを操作して好みのポジションをとる。
- 4) モーターユニットは定格があるので、連続では使用せず 2 分間使用したら 18 分間動作させない。
- 5) ショック体位のポジションをとるときは、患者の症状を確認し、手元スイッチ（フットスイッチ）で操作する。その際、患者の膝が確実に椅子の膝部に合っているか必ず確認すること。
- 6) 採血、透析が終わったら椅子の状態に戻し、高さを一番低くし、椅子より降りること。

（３）安全装置

- ・手元スイッチはモーメンタリー式。操作中のみ稼動。
- ・コントロールボックス内に過昇温度保護装置内蔵。
- ・コントロールボックス内に過電流保護装置内蔵。

【使用上の注意】

（１）使用条件及び環境上の注意事項

- 1) 屋内で床面の平らな場所で使用すること。
- 2) 医師の指導のもとで使用すること。
- 3) ショック体位は患者の体勢を確認して行うこと。
- 4) 2人以上での同時使用、腰をかけた状態での使用、立った状態での使用、うつ伏せ状態での背上げは行わない。
- 5) 浴室など湿度の高い場所では使用しない。
- 6) プラグ類にピンやゴミ、水分などを付着させない。

（２）使用前の注意事項

- 1) 電源プラグは確実に最後まで差し込む。
- 2) 使用前に正常に作動することを確認する。また、しばらく使用していなかったあとに使用するとき、正常かつ安全に作動することを確認する。

（３）使用中の注意事項

- 1) 患者の乗り降りは、背部を起こし、脚部を下げ椅子の状態にし、高さ調整を一番下の状態で行うこと。
- 2) 本体や手元スイッチを水などでぬらさない。
- 3) 手元スイッチを落としたり、上に乗ったり、引っ張ったり、ぬれた手で操作したりしない。
- 4) 椅子の操作でコード類を挟まないことを確認してから操作する。
- 5) 被災したチェアは点検・修理をする。
- 6) 動かない場合や、異常のある場合には直ちに使用を中止し、事故防止のためすぐに電源プラグを抜く。

（４）使用後および保管の注意事項

- 1) 使用後、背部を起こし、脚部を下げ椅子の状態にし、高さ調整を一番下の状態にすること。
- 2) 次の場所では保管しない。
 - ・湿気の多い場所
 - ・暖房器具などの近くで直接高温になる場所
 - ・直射日光の長時間当たる場所
- 3) 上に重い物を載せた状態で保管しない。
- 4) 汚れを拭き取るのに、シンナー、ベンジン、アルコール、その他の溶剤や磨き粉などは絶対に使用しない。

- 5) 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
- 6) 使用していないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
- 7) お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差しはしない。
- 8) 本製品を廃棄する場合は地域の条例に基づいて廃棄処理する。

【取扱い上の注意】

- （１）安全のため、使用前に取扱説明書をよく読み、正しく使用する。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

- （１）使用後、背部を起こし、脚部を下げ椅子の状態にし、高さ調整を一番下の状態にすること。
- （２）次の場所では保管しない。
 - ・湿気の多い場所
 - ・暖房器具などの近くで直接高温になる場所
 - ・直射日光の長時間当たる場所
- （３）耐用期間は製造出荷後 8 年：自主基準（保守点検を行った場合）
- （４）補修部品の保存期間は 8 年

【保守・点検に係る事項】

- （１）常に使用前、使用後の点検を行い、機器に異常がある場合には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、『販売店』へ連絡する。

【包装】

1 梱包／1 台

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者名：

フランスベッド株式会社

住 所：東京都昭島市中神町 1 1 4 8 番地 5

電 話：0 4 2 - 5 4 3 - 3 1 1 1

製造業者：

フランスベッド株式会社 三重工場

住 所：三重県津市芸濃町椋本 2 0 2 0 番地

電 話：0 5 9 - 2 6 5 - 3 1 3 1

お問い合わせ先：

フランスベッド株式会社 お客様相談室

住 所：東京都昭島市中神町 1 1 4 8 番地 5

電 話：0 1 2 0 - 3 9 - 2 8 2 4